

海外に車椅子を送る会

3月11日（水）に「海外に車椅子を送る会」へ、車椅子をはじめ、立位台や装具などの物品を寄付させていただきました。

スペースの関係上、回収日は毎年2日間という短い期間となっておりますが、このたびは多くの皆さまにご協力・ご提供いただき、誠にありがとうございました。また今回は、学校で使用していない補装具についても回収していただきました。使われていない補装具を整理することは、校内のスペース確保だけでなく、災害時の避難経路の確保にもつながります。学校の安全対策という面でも、意義のある取り組みとなりました。

回収した物品はコンテナに積み込まれ、船便でパラグアイへと届けられます。

回収日には、本活動を支えてくださっている「NPO法人 海外に子ども用車椅子を送る会」会長の森田さんもお越しください、お話を伺うことができました。

森田さんによると、日本では必要に応じて車椅子を作成することができ、学校に通ったり外出したりすることが可能です。しかし海外では、車椅子がないために外出がかなわず、家の中で過ごすしかない子どもたちが多くいるそうです。私たちの子どもたちの日常を支え、成長とともに役目を終えた車椅子が、海外で切実に必要としている子どもたちのもとで再び活躍し、生活を少しでも豊かにすることにつながると思うと、とても意義のある取り組みだと感じます。

また、回収された車椅子は一度倉庫に集められ、隅々まできれいに整備されます。足りないパーツは新たに用意して装着し、丁寧にパッキングしたうえで海外へ送ってくださっているとのこと、そのご尽力には頭が下がる思いです。

この取り組みは継続して行っている活動です。来年も回収日などをお知らせいたしますので、その際にはぜひご協力いただけますと幸いです。

今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



皆さま綺麗に回収場所へ納めて下さりありがとうございました



担当の宮川先生を始め通りがかった先生方も搬出のお手伝いしてくださり、2セットトラックに積み込み完了



まだまだ使ってもらえることが嬉しそうな車椅子たち